

# ピアホームだより

2015. 10. 10

## 地域で支えると言うことは！！

新規入居のUさんは、統合失調症の診断にも関わらず、サラリーマン並みの働きよう、月曜日から金曜日働き、残業もこなし、土曜出勤もあり、仕事を楽しんでいるという大変貴重な存在です。

そんな彼の問題は、ゲーム・パチンコ狂これは止めようがない程のものになっています？ たばこ・携帯—我がホームの利用者は止められないものがある方が多いですね。そして、それはお金が関わることで、ブレーキはかかっており、ほんの少しオーバーになってしまうんです。

そこだけに注目して止めさせようとするのは多分問題を把握していないのだらうと思います。遠回りでも生活全般を見直す—偏った社会生活の見直し—ことしか解決策はなさそうに思い

ます。

Uさんの場合、幼き頃より将棋をやっている、長時間飽きずにビデオを観ていることから、知人にお願ひし、日曜日のボランティア対戦相手をして頂くことになりました。私も、育児で助け合った高島平の大切なお仲間の助っ人です。

地域で支える—我が作業所もそうして頂いているのですが、こんな具合にご協力頂いて私自身が喜んでます。

さすがに皆さん仕事も辞め、もうすっかり隠居生活？先日も千葉方面へ日帰りツアーに行ってきた。行き飽きた場所ばかり？でもなぜか仲間と行くと楽しい！！

ピアホームの利用者も障害を持っていても仲間に支えられて楽しい生活を送ってほしいですね。

## 新規利用者募集状況

新宿福祉事務所から問い合わせがあり、9月9日、30代女性の方が見学に見えました。現在はピアホームⅡが増設に伴い1室空き状態。ピアホームⅠと併せて見学いただき、気に入ってもらえたようです。早速入居希望がありました。白石先生の面接を準備しています。

ピアホームの個性豊かな？住人もお互い少

しずつ馴染んで来て、このところ一緒にできる行事も増えています。新しい方も加わって、一層賑やかで楽しいグループホーム生活となるようにして行きたいものです。

## 我が娘はクロザピン治療に挑戦

発症当初には表面に出ていなかった認知の歪みがひどくなり、修正できない強固な妄想体系が出来上がって来ました。それが原因だった？常に悪口を言われてる？ところから大声で拒絶することが多く、社会生活が難しくなっています。

クロザピンは陰性症状の効果も認められた画期的なお薬と評価されています。娘の症状が改善しないので以前より試したいと考えていました。ただ、同系列の非定型抗精神病薬も試し何ら改善もなかったため、少し諦めの境地でもありました。顧問医白石先生に弱音を吐いてしまい、希望を持つ大切さ、徹底した傾聴をアドバイスして頂きました。ありがたいですね—諦めず取り組む気持ちが湧いて来ました。

## 今後のスケジュール

<9月26日>クラブハウス町田勉強会

<10月日>